

シルバーとよなか

ふれあい

2006年8月

社団法人 豊中市シルバー人材センター

No.42

ご あ い さ つ

理事長 清水 和夫



本日は、平成十八年度社団法人豊中市シルバー人材センターの通常総会を開催いたしましたところ、ご来賓の皆様方には時節がら誠に「多用にもかかわらず、ご臨席いただき、心からお礼申し上げます。

また、会員の皆様には、大変お忙しい中、この様に多くのご参加をいただき、誠にありがとうございます。

さて、昨今の社会情勢ですが、景気動向は全体的に明るい兆しが見え始めているものの、中小企業は、依然、厳しい経営状態が続いています。

また、有効求人倍率は改善傾向にあるものの、フリーターやニート等と定職を持たない若者が増え、新たな社会問題になっていきます。

また、身近なところでは、税制の改正や医療制度が論議され、高齢者への負担が増すことで、多くの方々が老後の生活に不安を抱いておられるものと思います。

このような状況のなかですが、当センターの平成17年度の事業実績を見ますと、会員数は一、六五〇人、就業率は七八・四％と八〇％に迫り、契約高では、前年度との比較で三・五％増となり、センター設立以来、はじめて7億円を超えました。

これはひとえに、会員の皆様のご努力と豊中市を初め、関係行政機関、ご団体様並びに多くのお客様のご支援の賜物と深く感謝いたしているところでございます。

ご承知のように、シルバー人材セ

豊中市長

浅利敬一郎



豊中市シルバー人材センターの平成十八年度通常総会が開催されましたことを、心からお慶び申し上げます。

平素皆様方には、本市の高齢者福祉の増進に格別のご支援・ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の経済情勢をみますと、

国内の景気は雇用情勢の改善や個人消費の増加に支えられて回復しており、設備投資の増加にみられる企業部門の好調さが家計部門へ波及し、景気回復が続くと見込まれておりますが、景気の回復を実感できるにはもう少し時間がかかりそうです。ご承知のとおり、政府は「再チャレンジ推進会議」の中間報告を行いました。その報告書には、六十歳以上の高齢者の雇用を二〇一五年までの十年間で百八十五万人増やすことなどを掲げております。

センターの役割は「雇用と年金との接続を目指しながら、高齢者の多様な働き方に応じた就業機会の確保を目指すもの」となっております。現に、団塊の世代がシルバー世代になる二〇〇七年は来春に迫っております。シルバー人材センターとしても、こういった「新たな時代の要請」にいかに対応し、多種多様な高齢者の就業意欲に応じていくか、その役割と責任は誠に大きなものがあります。本年度も引き続き、運営面、就業面において、会員の皆様の満足度を上げるべく、安全で適正な就業機会の拡大、拡充に努力をしてまいります。本日の総会には、平成18年度の事業計画等、重要な議案を提出いたしておりますので、十分ご審議を賜わり、実りある総会にさせていただけたらと、存じます。

さて、誠に心強い限りであります。どうか皆様方には今後とも、時代の要請と市民ニーズに充分に添えて頂き、シルバー人材センターの基本理念であります自主・自立、共働・共助のもと、地域に根ざした活動に一層ご尽力賜りますようお願い申し上げます。終わりに、豊中市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

最後になりましたが、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、開会にあたってのご挨拶といたします。



平成18年度通常総会



豊中市議会議長

溝口 正美

社団法人豊中市シルバー人材センター平成18年度通常総会の開催にあたり、市議会を代表して、ご挨拶を申し上げます。

皆様方には平素から、市議会活動に對しまして、あたたかいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。近年わが国は、少子高齢化や核家族化の急速な進展に伴い、世界でも類を見ない超高齢社会を迎えようとしており、すべての人が健やかで快適に暮らすことのできる社会の実現が、緊急かつ重要な課題となっております。また、経済情勢に目をむけますと、わが国の景気は民間需要に支え

られ、ゆるやかな回復傾向にありますが、原油の高騰や雇用情勢等、不安要素も多く残されており、このような中、シルバー人材センターにおかれましては、自主・自立・共働・共助の精神に基づき、厳しい雇用情勢の中、高齢者の就業を取り巻く環境の整備に取り組まれ、就業をおおしての生きがいづくりなど、積極的な活動を展開され、本市の福祉施策の推進に多大なご貢献をいただいております。心から敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

市議会といたしましても、市理事者と連携を図りながら、依然として厳しい財政状況ではありますが、「健康で心豊かな福祉のまちづくり」をめざし努力を傾注してまいりますので、皆様方におかれまして、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、社団法人豊中市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、本日ご参会の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



就任あいさつ

新理事長

松室 雅次

この度、会員の皆様の経験・技能を生かし、働く意欲に応え、生きがいの充実を目指すシルバー人材センターの平成18年度の通常総会で、

選任いただきました新役員を代表してご挨拶申し上げます。先程の緊急理事会で、清水前理事長の後を受けまして、理事長にご推挙いただきました松室雅次でございます。ご存知のとおり、経済情勢は高齢者にとって年金制度や社会保険制度の見直しを含め、厳しいものがあります。このような社会情勢のなか、シルバー人材センターの発展は会員の皆様や発注者の皆様に喜んでいただくことが一番であり、私は、清水前

理事長が実践されてまいりました会員の皆様の視点に立った事業運営をさらに推し進め、会員の皆様の満足度を上げる豊中市シルバー人材センターとは、健康で働く意欲のある高齢者の皆様に自主・自立・共働・共助の理念のもと、培われた経験・能力を生かせる安全で、適正な就業機会を拡大するとともに、地域に愛されるセンターを目指すことであると考えます。これからも社会のニーズに応えるとともに、会員の皆様に喜んでいた

だし、満足度を上げるよう、事業運営の強化を図り、会員の皆様の多様な就業意欲に応えられるよう、公平・公正で透明性のある就業機会の拡大・拡充に向け、努力してまいりますので、会意の皆様のご協力・ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。簡単でございますが、この場をお借りして、就任のご挨拶とさせていただきます。どうか新役員一同よろしくお願ひ申し上げます。

退任あいさつ

前理事長

清水 和夫

平成18年度通常総会を機にしまして、退任いたします役員を代表して一言お礼のご挨拶を申し上げます。

私は平成16年五月から二年間理事長の大役を仰せつかったわけですが、本日も、本日をもって、退任をさせていただきます。この二年間、感ずることをご報告申し上げます。私、挨拶とさせていただきます。私の務めは、豊中市が中心なのですが、会員の皆様が非常に丁寧な仕事をなさっていること、また、非常に

親切な対応をしていただいていることを多くの方から聞きました。特に理事長の職務からそういう声が自然に聞こえてきます。この点につきましては、本日も、参会の皆様をはじめ、会員の皆様のご努力、あるいは親切、丁寧な仕事、ありがたがえ、私自身にとりましても感謝申し上げますと

もに、この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。二年間、理事長を勤めさせていただきましたが、どうぞこれからも新役員のもとにおきましても変わらぬご支援とご愛顧いただき、今までの以上のご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。また、ご簡単に、措辞であります。退任の挨拶とさせていただきます。

「飛騨高山」と「白川郷合掌集落」 大自然満喫「上高地」1泊2日の旅



■ と き 10月25日(水)~26日(木)

■ 負担金 15,000円

■ 募集人員 90名

■ 申込締切 9月29日(金)

① 豊中市 —<名神・東海北陸道> — 郡上八幡(昼食) —

8:00頃出発

11:45~13:35

世界遺産登録

— 白川郷合掌集落見学 — 飛騨高山温泉(宿泊)

14:50~15:40

17:00頃

高山の歴史ある街並みを散策

さわやかな景色をご満喫下さい

② 飛騨高山温泉 — 飛騨高山(朝市などご散策) — 平湯峠 — 上高地(河童橋周辺散策)

8:00出発

8:05~9:05

10:10~11:10

— 高山市内(昼食) — 飛騨清見IC — <東海北陸・名神> — 豊中市

12:20~13:10

18:00頃

今回の「会員一泊バスツアー」は、広報・会員増強部会(女性部会、ハイキング同好会、T.シルバートラベル会の各代表も出席)で検討し、「飛騨・高山方面」に決定しました。2日目には河童橋付近で新雪の穂高の雄大な眺望もコースに入れております。皆さんお誘いあわせのうえ、申し込んでください。同好会やグループ参加も歓迎。なお、旅行日程は道路事情等により、変更する場合がありますので、ご了承ください。

同好会だより

書道同好会

第2班 須藤 操

「書は人なり」と言う格言は、幾度か耳にしたはずですが、今もって全く汗顔の至りでして、先生方の献身的なご指導に感じて、精励しなければと反省することしきりです。

ところで、この度は高名な俳人達の、書に対する句を探してみました。

初日射す硯の海に波もなし 正岡 子規

和をもって貴しと筆始めけり 阿波野青畝

雪の句は雪もてなさん初硯 深谷 深水

何だか肅然とした気分になってきました。

五言一首 須藤 操

二〇〇六年八月一日

親き物針も雪

多田大流 清田房枝

桃栗三年柿八年

田中 保

何處の秋風も

平田 彰

長江萬里清

岸本愛子

第17班 岸本愛子 第5班 平田 彰 第4班 田中 保 第3班 清田房枝 第2班 須藤 操

ハイキング同好会

多田神社から最明寺溪谷へ

第13班 羽生 恵光

能勢電鉄の多田駅で下車。

本日は多田神社と満願寺にハイキング。天候は曇り。

これより多田神社に向かいます。長い坂、ゆるい坂の参道を約二〇分程登り切ると社の境内に着きました。冷たい山の空気が清々しい。この時季、桜の開花に合わせて毎年四月の第二日曜日は「源氏まつり」で賑わうと、神官の方のお話でした。

又この辺りは源氏（多田源氏、多田御家人）発祥の地です。

戦国時代以前、武家社会の歴史が開かれ、一族郎党を含め、清和源氏の小国家が築かれた。



神官にお礼の言葉で別れ、石の急な階段を降りる。

猪名川の橋を渡り民家の横手を通り、前方の小高い丘を目標に湯山台の住宅街を通り抜け、くねくねした山道を登り車道に出る。愛宕原ゴルフ場に到着。山道の坂を降りきると、満願寺の庭園です。満願寺は源氏一門の祈禱所として信仰されていました。

サツキ、ツツジの名木による庭園は見事ですとのガイドさんの説明。寺事務所に食事の出来る場所の許可を頂きました。

三三五五適当なところに座り食事。運動の後の食事はおいしい。途中、最明寺滝を見学。岩場に注意しつつ最明寺溪谷を最後に、本日の行事を終え、阪急宝塚線山本駅に向かった。

美術サークル

絵を描こう

第1班 山階 康雄

今年は特に寒暖の差が大きく体調をこわされた方も多いと思われまふ。私も常に自己管理を心掛けて毎日三〇〇程度歩いていますので健康状態も良く、好きな絵画に専念出来る事に感謝しています。

現在、中央公民館にて月二回「油絵友の会」の教室で今村先生（関西でも有数の方です）に習っています。他に絵画関係で五回程予定があり、教えたり習ったりで充実

しています。

私のアトリエは寢室兼用で、未
完成や完成品のキャンバスが所狭
しと立て掛けてあります。絵を描
くだけでは納得いかず、機会があ
れば各市展に出展し、入選又は受
賞のよろこびを楽しんでいます。

グループもいくつかあり、神戸・
京都・奈良方面に遠出し、スケッ
チに出向きます。近くでは緑地公
園、五月山公園等へ行き、帰りに
は皆でコーヒーを飲みながら、そ
れぞれに批評し合うのも楽しみの
一つです。

私は特に人物を描くのが得意
で、最近では韓国の名優ヨン様
がなかなか好評で何枚も描きまし
た。町内の会館でも月二回グルー
プで利用しています。そこでヨン様
の似顔絵を展示し、数日前に風景
画と取りかえようとしたら、別の
グループの女性から「ヨン様は置
いといて」と言われいまだに展示
しています。

絵を描くよろこびと周囲の人
にも楽しんで頂くよろこびを感じ
て、今になって絵の趣味を持って
良かったと自分なりにひそかにか
みしめています。

絵を描く事で心が豊かになり周
囲を見る目も変わってきます。

囲碁同好会

囲碁同好会だより

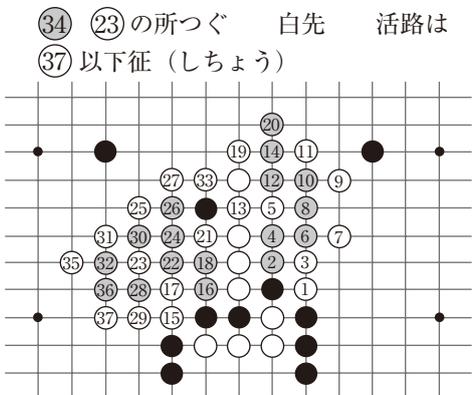
第3班 梶浦 武彦

五月二十七日(土)、日頃延び
延びになっていた囲碁大会を約一
年ぶりにシルバー人材センター
議室にて開催することができまし
た。

参加者は十名で各四局対戦
し、四勝者三名で更に優勝決定戦
を実施しました。熱戦の末、次の
方々が入賞されました。優勝は中
野五段、準優勝は勝山一級、第三
位は伊藤三級の各氏です。次回よ
りそれぞれ一段位又は級位を上げ
て頂きますので、今後共よろしく
お願い致します。

また前号に出題致しました詰
碁問題の解答を掲載させて頂きま
す。

この問題は左右に類似の形をし
ておりますので、先に右側の石を
取りかけに行き、その際に味方の
石の配石を補ってその後左側の敵
石をからめ取るものです。



テニス愛好会

「テニス愛好会」

第13班 大原 一成

テニスの世界的な大会について
書いてみる。何と言っても、四大
大会、全豪・全仏・全英・全米で
ある。中でも有名なのは全英(ウィ
ンブルドン大会)で、百年以上の
歴史があり、毎年天然の芝コート
で熱戦が展開されている。試合は
男女シングル・ダブルス、混合ダ
ブルスの三種類である。その中で
男女シングルが人気があり全世界
にテレビ放映される。(サッカー
のW・Cと同じで寝不足になる)
この四大大会に優勝すると高額な
賞金と大いなる名誉が得られ、選
手達の夢である。しかし、残念な
がら日本選手が優勝したことはな
い。一日も早く優勝戦を戦う選手
が出てきてほしいと望まれる。



写真同好会

長浜盆梅展ツアーに 参加して

第6班 小野原 一郎

この二月二十八日のツアーのこ
とを「ふれあい」で知り、写真同
好会の仲間と連絡、これはよい撮
影会になると、皆よろこんで参加
の運びとなりました。

朝晴れていた空も長浜につくこ
ろにはどんよりと曇り、天気もも
つだらうかと心配しました。

盆梅はなかなか立派なもので、
どう表現しようかとカメラ片手に
動き回り、皆それぞれにカメラア
ングルをさがしてあちらこちらで
シャッターを切る音!!

集合の時間も忘れての撮影でし
た。
ホテルでの食事も、それぞれの
テーブルでは話に花が咲き、あっ
という間に時間が過ぎてしまいま
した。

皆の集合写真もどうやって撮ろ
うかと相談している間に、皆さん
バスに乗ってしまい、全員集合と
いうのも難しいものだなあと痛感
させられました。

次回のツアーは、前もって同好
会の皆と打ち合わせをしておこ
うと考えております。

次回のツアーは、腕をみがいて
カメラみがいて、頑張るぞー。

広々した緑の空間で働ける幸せ 駐車場整理

第8班 佐藤 アツ

「カーニバルプラザってどんなレストランかな」

それは私の想像をはるかに超えたものでした。企業単位では最多の二十人が就業する(株)サンリバーの「アメニティ江坂」。カーニバルプラザはその一角にすぎません。

六月二十二日(木)午後、敷地面



私は“ふれあい”帽子

積十四万平方m、駐車場七百台を擁する一大施設は、木々も芝生も雨にぬれてひとときわ鮮やかな緑にあふれるばかりでした。

会員で南部地区営業を担当している山口昌一さんの先導で緑の中を車で一巡し、駐車場整理の仕事を終えた福満輝明さん、安藝勝見さんに更衣室でお話を伺いました。駐車場整理係十三人、建物管理受付係二人、カーニバルプラザ

食材入荷作業一人、野球打撃練習場受付係二人、ゴルフ場洗球係一人、紅一点のゴルフ場清掃係がそれぞれ就業しています。

駐車場整理の就業は週に四〜五日、一日四時間前後で週当たり二十時間くらい。今日のような雨の日は駐車券がぬれるとタイムレコーダーに通りにくいため気を遣うそうです。安藝さんは駐車券入れをかさに取り付ける工夫をしているとか。立ち仕事ではあるけれど広々した緑の空間で働けるこの仕事は心の癒やしにもなる」と福満さんは穏やかに話されます。

「アメニティ江坂」にはテニスセンター、中国料理翠園、チャイニーズフレンチのル・シャルダン、リーニュー・ブランシユの庭、それに美術館もあるとは驚きです。昨年、結婚式場もオープンしました。総務部総務課田中洋子係長が



「サンリバーの由来を語って下さいました。北海道に拠点を置く旭川紡績(株)が五一年(昭和二十六年)大阪に進出、紡績業と併せてゴルフ練習場を建設、その後テニスセンターと施設が増え、時代の流れの中で紡績業を廃業、現在の「アメニティ江坂」へ発展してきたそうです。カーニバルプラザ、翠園は紡績工場のれんがを使用した造り、歴史の面影を留めています。

「仕事の需要はもつとあるけれど該当する女性会員がいない」と営業の山口さん。私がもう少し若かったらと残念です。

かさをさして車を誘導している小園照雄さんの元気な姿を後に帰途に就きましたが、あの緑は今も私の脳裏によみがえります。

俳句

第2班 須藤 操

露天湯の 肌に翳置く 山若葉
岬宮の 階洗ふ 大卯波

第3班 清田房枝

夕立や 散歩をせがす 小犬の瞳
初旅の 稚児らによぎる 初夏の風

第3班 山浦 純

余生なお 無欲は遠し 除夜の鐘
大仏の 思惟する笑みや 春浅し

第4班 村井實代子

還暦の 息子に我が贈る 桜鯛
のど自慢 老も着飾り イヤリング

短歌

第17班 山下勝美

ふれもせて 別れし人の住むという
旅行く駅よ 君如何に老ゆ

いつしかに 早寝、早起き 身につきて

今生甲斐の 朝刊を待つ

時事川柳

第11班 北住 治

少子化を ますます煽る 保険庁
エレベーター

村上ファンド 乗せて落つ